

航空機旅行は、飛行時間、飛行高度(機内の与圧状態)、気象状況がおからだに悪影響を与えることもあるため、お客様のご容態によってはご利用いただけない場合もございます。

『診断書』の記入・提出が必要な場合

下記①～⑤のいずれかに該当されるお客様には、『診断書』ならびに『ご搭乗に必要な手配について』をご用意いただき、予約手配に際しご提示いただきます。

- ①機内で酸素吸入、医療機器の使用、医療行為を行う必要のある方
- ②ストレッチャー(簡易ベッド)、保育器を使用される方
- ③重症傷病患者
- ④次ページの参考資料の『その他の症状の方』に該当される方
- ⑤上記①～④の他にけが、治療中の疾病や最近受けた手術が航空旅行によりおからだに影響を及ぼすと思われる方

『診断書』提出についての留意事項

ご搭乗のお客様、お医者様へ

『診断書』は、搭乗日を含めて14日以内に作成されたものをご用意ください。往復旅程の復路便の場合、復路の日程についても『搭乗の適否』が『適』であると記載があるものについては、復路搭乗日を含めて14日以内でなくとも有効です。

※ただし、病气やけがをなさっている方の医療輸送、心臓、呼吸器、脳神経疾患など体調が急変するおそれのある疾患の方、『診断書』の作成後やご旅行中に病状、体調に変化があった場合には改めて作成・ご提出をお願いいたします。

『診断書』の記入についての留意事項

お医者様へ

『診断書』の記入に際しましては、『航空旅行・旅程がお客様(患者様)のおからだに及ぼす影響を考慮して航空旅行の適否』をご診断ください。また、留意事項などは『診断書』の『所見/細述欄』にお書き添えください。

医療機器の用意・設置に伴う費用について

ご搭乗のお客様、お医者様へ

医療機器の用意・設置に伴う経費などは、別料金・費用を申し受けるものがあります。また、以下の項目に該当する場合は、別途料金をお支払いいただく必要があります。

- ・ストレッチャー(簡易ベッド)でのご搭乗
- ・保育器設置のための座席確保
- ・前の座席の下などに収納できないサイズの医療機器

※お預かりできないものや機内にお持ち込みできないもの、機内で使用できない医療機器もありますので、事前に詳細をお知らせください。

航空機内環境とお身体に及ぼす影響

航空機は通常、高度9,000～12,000メートル(30,000～40,000フィート)の成層圏を音速に近い時速900キロで巡航します。上空は気圧が低いいため、機内は与圧装置で調整されていますが、客室内の気圧は地上より低い0.7～0.8気圧で、標高2,000～2,500メートルの山(富士山の5合目程度)に登っているのと等しい状態です。また、離陸・着陸時の15～30分間には大きな気圧の変化が生じます。

気圧が低下すると体内中のガスは膨張し、体外に排出されない(できない状態の)ガスは巡航中に膨らんでしまうため、患部や内臓を圧迫して痛みが出現したり、呼吸困難になることもあります。

また、気圧の低下に伴い、機内酸素分圧(空気中の酸素圧力)も地上の約70～80%まで低下します。呼吸器、心臓、脳血管の障がいや重症貧血などはいずれも酸素濃度の低下により影響を受けます。また、酸素不足が妊娠後期の妊婦や新生児にも、悪影響を及ぼすことがあります。

ご記入いただいた『診断書』ならびに『ご搭乗に必要な手配について』の原本は、ご搭乗の際に必ずお持ちください。

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律により、
 一類、二類、三類感染症、新感染症の方、
 その他航空機搭乗により他のお客様に伝染するおそれがある重大な急性感染症の方
 はご搭乗いただけません。

旅行に適していない状態

学校保健安全法に定められた感染症の出席停止期間中に該当する方

上記以外の感染症の方で、学校保健安全法に定められた感染症の出席停止期間中に該当する方(※1)
 については航空機搭乗に適しておりませんが、医師により感染のおそれがないと認められた場合
 はこの限りではありません。

| ※1 | 病名 | |
|----|--------------------|------------------|
| | インフルエンザ | 解熱後2日経過まで |
| | 百日咳 | 特有の咳が消滅するまで |
| | 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ) | 耳下腺の腫脹が消滅するまで |
| | 風疹 | 紅斑性の発疹が消滅するまで |
| | 水痘 | 全ての発疹が消滅するまで |
| | 咽頭結膜熱 | 主要症状が消退した後2日経過まで |
| | 流行性角結膜炎・急性出血結膜炎 など | |

その他の症状の方

以下の状態にある方も航空機搭乗には適しておりませんが、病状、体調などが安定しており、医師が
『診断書』などにより搭乗の適正があると判断・証明した場合には、この限りではありませんので、ご相談
ください。

1. 重症心疾患患者、重症心不全、チアノーゼ性心疾患(通常発病後6週間以内は不適)
2. 不安定狭心症、急性心筋梗塞(通常発病後2週間以内は不適)
3. 重症呼吸器疾患患者、重症呼吸不全、重症慢性閉塞性肺疾患、最近発病した気肺患者で肺の拡張が
完全でない方
4. 喀血を繰り返す方
5. 脳卒中急性期患者(通常発病後4週間以内は不適)
6. 頭蓋内圧上昇をきたす頭部疾患患者
7. 重症貧血患者
8. 吐血、下血患者、腸閉塞患者
9. 重症中耳炎患者
10. 創傷が十分に治療していない方(頭部、胸部、腹部手術など)および出産後間もない方
11. 症状が安定していないアルコールその他の中毒患者
12. 眼球手術など術後に体内に空気や他の気体が残存している方
13. 出産予定日まで28日以内にある妊婦
 ※ご搭乗に際しては、医師の証明書として搭乗日を含めて7日以内に作成された『診断書』が必要。
 国内線においては出産予定日を含めて7日以内の搭乗の場合は産科医の同伴が必要。
14. 生後7日以内の新生児

以上

診断書

【お客様記入用】

下記のすべてのチェックボックスにご記入をお願いします。
 また、航空機搭乗に際し症状などの必要な内容は詳細にご記入ください。
 記載内容に不明な点があった場合には、当社より確認させていただくことがございます。

| | | | | |
|------------------|-----------------------|-----------------------------|-----------------|--|
| 旅客 (患者) 情報 | フリガナ | | 年齢 | 歳 |
| | お名前 | | 性別 | <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 |
| | 診断(病名) | | | |
| | 症状など詳細 | ※お医者様以外の人でも判る病名・症状をご記入ください。 | | |
| | 症状の始まった日 (手術を行った日) | 年 月 日 | 妊婦の方 (出産予定日) | 年 月 日 |

| 診断内容 | |
|------|--|
| 1 | 航空旅行の適否は？ <small>※旅程がおからだに及ぼす影響も考慮し判断してください。</small> |
| | <input type="checkbox"/> 適 復路便の適否は？(往復の場合) <input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否 復路搭乗日〔 月 日〕 <input type="checkbox"/> 否 |
| 2 | 感染性疾患ですか？ |
| | <input type="checkbox"/> はい →『はい』の場合、詳細をご記入ください。(他者への感染のおそれの有無を含む) <input type="checkbox"/> いいえ |
| 3 | 離着陸時、必要時(ベルトサイン点灯時)に背もたれを立てたままの状態 で着席できますか？ |
| | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ →『いいえ』の場合、ストレッチャー手配が必要ですか？※ストレッチャー手配につきましては、別途搭乗便の調整・料金が必要となります。 <input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要 |
| 4 | 付添者(医師・看護師または医師が認めた者)の同伴なしで搭乗が可能ですか？(※) |
| | <input type="checkbox"/> 付添者なしで搭乗が可能 <input type="checkbox"/> 医師または看護師の付添いが必要 <input type="checkbox"/> 医師が認めた者の付添いが必要 付添者名〔 〕 |
| 5 | 機内で酸素吸入を必要としますか？ |
| | <input type="checkbox"/> 必要 →『必要』の場合、酸素量・常時吸入かをご記入ください。 <input type="checkbox"/> 不要 酸素量 <input type="text"/> ℓ/分 常時吸入 <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ |
| 6 | 機内で人工呼吸器などの医療機器を使用しますか？ <small>※医療機器設置のための座席確保には、別途料金をお支払いいただきます。</small> |
| | <input type="checkbox"/> はい →『はい』の場合、機内使用が可能な機器かの確認をいたしますので、詳細をご記入ください。 <input type="checkbox"/> いいえ <ul style="list-style-type: none"> ■機器名〔 〕 ■メーカー〔 〕 ■製品名・型番〔 〕 ■バッテリー・サイズ〔 〕 |
| 7 | 機内で薬品などを用いた医療行為を行いますか？ |
| | <input type="checkbox"/> はい →『はい』の場合、内容をご記入ください。 <input type="checkbox"/> いいえ |
| 8 | 所見/細述(搭乗や機内サービス上留意すべき点があればご記入ください) |

上記のとおり診断し、患者様の搭乗に際し、航空会社が必要とする情報を患者様の同意のもと提供いたします。

| | | | | |
|------------|-------------|--|--------|-------|
| お医者様 情報 | フリガナ | | 発行年月日 | |
| | お名前 (自署) | | 印 | 年 月 日 |
| | 医療機関名 | | 専門科 | |
| | 電話番号(内線) | | 緊急の連絡先 | |

(※)客室乗務員は、応急処置の訓練を受けていますが、注射、薬物投与、医療用酸素ボンベの操作などの医療行為を行うことは許されておりません。また、保安業務や他のお客様への機内サービスのため、特定のお客様に常時対応することはできませんので、ご了承ください。

ご搭乗に必要な手配について

【お客様もしくは、代理の方がご記入ください】

下記の該当するチェックボックスにご記入をお願いします。

『診断書』の内容も含め、記載内容に不明な点があった場合には、当社より確認させていただくことがございます。

| | | | | |
|--|--|--|---|---|
| 旅客（患者）情報 | フリガナ | | 年齢 | 性別 |
| | お名前 | | 歳 | <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 |
| | 連絡先 | TEL : | TEL : | |
| | 日付・便名 | 月 日 便 搭乗区間〔 — 〕 | 月 日 便 搭乗区間〔 — 〕 | |
| | フリガナ | | <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> その他 | |
| お名前 | | <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> その他 | | |
| フリガナ | | <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> その他 | | |
| お名前 | | <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> その他 | | |
| ※ORCの係員および乗務員は、お食事・化粧室のご利用などの介助を承ることはできません。これらの介助を必要とされる場合には、付添いの方の同伴をお願いいたします。また、保安業務や他のお客様への機内サービスのため、特定のお客様に常時対応することはできませんので、ご了承ください。お医者様より、医師または看護師・医師が認めた方の付添いが必要と診断された場合は付添者が必要です。 | | | | |
| 1 | 空港で車いすを利用しますか？ →ご利用の場合、歩行状況についてお知らせください。 | <input type="checkbox"/> 利用しない <input type="checkbox"/> 利用する → <input type="checkbox"/> おひとりで歩行ができない <input type="checkbox"/> おひとりで歩行はできるが階段の昇り降りはできない <input type="checkbox"/> おひとりで階段の昇り降りはできるが、長距離の歩行はできない | | |
| 2 | 機内車いすは必要ですか？ | <input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要 | | |
| 3 | お預けになる車いすがありますか？ →お預けになる車いすがある場合、詳細をお知らせください。 *ガススプリング付き車いすでカスプスプリングが日本製ではない、もしくは『危険物除外品ラベル』の貼付がないものはお預かりできない場合がございます。 *電動車いす(ノンシールドタイプ)をお預けの際は、空港係員にバッテリーの絶縁方法をお知らせください。 | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 手動式 <input type="checkbox"/> 電動式 → <input type="checkbox"/> ノンシールドタイプ(非防漏型蓄電池) <input type="checkbox"/> シールドタイプ(防漏型鉛蓄電池) <input type="checkbox"/> ドライタイプ(※)(ニッカド(Ni-Cd)、ニッケル水素(Ni-MH)等の蓄電池) (※)リチウムイオン(LI-ION)の場合、予備電池のお預けはできません <input type="checkbox"/> 折畳み可 <input type="checkbox"/> 折畳み不可 → 折畳みできない場合は、サイズをご記入ください。 長さ_____cm 高さ_____cm 横はば_____cm 重量_____kg *大きいサイズの車いすは、機種によっては貨物室スペースの関係上お預かりできない場合がございます。 | | |
| 4 | 機内で酸素ポンプを使用しますか？ | <input type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する → <input type="checkbox"/> お客様ご自身の酸素ポンプを持ち込む <input type="checkbox"/> 酸素ポンプの貸出(有料)を希望する(※) (※)酸素ポンプは、お客様で操作していただけます。貸出の際には事前予約が必要です。 | | |
| 5 | 機内でストレッチャー(簡易ベッド)の手配が必要ですか？ | <input type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 必要 | | |
| 6 | 出発空港まで(到着空港から)寝台車の手配をされている場合、詳細をご記入ください。 ■ 出発地 寝台車会社名 _____ 連絡先 _____ ■ 到着地 寝台車会社名 _____ 連絡先 _____ 移動先(病院名など) | | | |
| 7 | 上記以外でお手伝いのご要望がありましたらご記入ください。 | | | |